

【安芸】安芸市と県が誘致した
コンタクトセンター「エバーユニ
ーク安芸」が、同市本町商店街で
本格的に稼働を始めた。地域交流
や女性従業員の福利厚生に力を入
れるといい、22日は事業所の3分
の1近くを占める多目的ホールで
子ども食堂も開かれた。

同センターはソフトウエア開発
などを手がける「プライムスタイ
ル」(東京都)の100%出資子会社。
海外関連会社などを含めたグルー
プの商品・サービスに関する問い

県東部の女性ら 22人顧客対応業務

月1回子ども食堂も

合わせて電話やメールで対応す
る。

商店街に面したビル1階の空き
店舗を改修した事業所は約196平方
メートル。執務スペースのほかにも多目的
ホールを設け、3月から安芸市を
中心に室戸市、香美市などの22人
が働く。

従業員は18〜50歳で女性が多
く、公文冨さん(29)は安芸市下山
川は「立ち仕事は体力的に厳しく、
事務系の仕事を探していた。私服
で働けるのも魅力」。同社は5年後
に40人規模の雇用を目指してい
る。

22日には県や商店街関係者ら約
50人が出席して開所式が行われ、
同社の奥田聡社長(45)が「人材育
成や地元への行事の盛り上げに貢献
し、より魅力的な安芸市にした
い」。横山幾夫市長は「従業員の9
割が東部在住で人口流出を食い止
めるダムとして既に貢献いただい
ている」とあいさつした。

多目的ホールは従業員の子ども
が放課後に宿題などをして過ごす
ことを念頭に設計。地域イベント
に利用できるようにキッチンや
シャワー室も備えている。

開所式後には子ども食堂が開か
れ、従業員が調理したカレーが振
る舞われた。今後毎月1回ほど開
催予定で、家族5人で訪れた40代
女性は「子育て中の親は助かる。

お年寄りも食べに来られる場にな
れば」と話していた。(加藤風花)



開所式後に子ども食堂が開かれた「エバーユニーク
安芸」(安芸市本町2丁目)